

学生支援の方針について

「全人教育」の教育理念に基づき、教職員は、学生一人ひとりの個性・能力・特質を十分に把握し、それを最大限伸ばすために、入学から卒業（進路選択）まで一環してきめ細やかな学生支援を行い、学生の自己実現のために尽力する。

この方針は須賀学園の伝統である「面倒見の良い学校」としての社会的な評価を、本学も継承・発展するという目標として、教職員は共有する。

①修学支援の方針について

- (a) 高校から大学教育への円滑な移行・接続
- (b) 卒業後の進路の発見とそれに沿った履修指導
- (c) 勉学意欲の向上への意識づけ

この3つを柱とする。

全体オリエンテーションや、個人指導（チューター、ゼミ、学生課の個人面談・悩みや不安を抱く学生への個別指導等）を通じて、個々の学生に寄り沿った支援を行う。

また、入試や学年別の成績に応じた奨学金・留学生への学費減免制度を実施する。

②学生支援の方針について

- (a) 勉学・課外活動ともに充実したキャンパスライフを送るための環境整備
- (b) 保護者と大学間の協力・連携体制
- (c) 留学生の日本の社会・地域生活への習熟

この3つを柱とする。

少人数制で家庭的な雰囲気大学の利点を生かして、教職員と学生間の距離が近い「顔の見える教育」を目標とする。

その支援に際しては、クラブ・サークル協議会・学友会、保護者後援会（教育懇談会と課外活動支援）、国際交流センターを設置し、その活用を図る。

③国際交流センターの留学生支援に係る主な業務について

- (a) 留学生に対する日本語及び日本事情教育の実践的補習指導
- (b) 留学生の日常生活指導、日本人学生・社会との交流活動
- (c) 「外国人留学生奨学金給付」等各種奨学金申請に係る支援